

IGZOパネルエンクロージャ 組立てマニュアル

この度は、IGZOパネルエンクロージャ をご購入いただき、誠にありがとうございます。

本製品はSHARP製7インチ高精細IGZO-LCDパネル 接続モジュールセット(LQ070M1SX01+LQ0DZC0145_6)専用設計のエンクロージャです。

また、ボトムプレートに固定できるRaspberry PiはModel B+, A+, 2のみです。

本商品はキットです。本マニュアルに従いケースを組立てて頂く必要がございます。

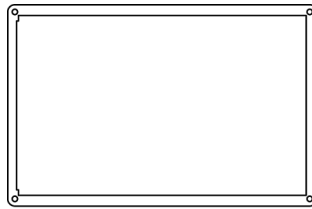
お取り扱い上のご注意

- ・ アクリルから保護シートを剥がしてお使い下さい。無理に剥がすとアクリルが割れる恐れがあるので、難しければ必ず水に数分間浸けて剥がしてください。材料の都合で保護シートが一部剥がれていることがありますが、製品品質に問題はありません。ご了承願います。
- ・ アクリルは無理に曲げたりしないでください。割れて思わぬケガをすることがあります。ネジはあまり強く締めすぎないようにして下さい。アクリルにヒビが入ることがあります。
- ・ 過大な振動・衝撃を与えた場合、破損する恐れがあります。
- ・ 表面が汚れた時はアルコールやシンナーは絶対に使わないで下さい。アクリルにヒビが入り割れることがあります。中性洗剤と水で汚れを取って下さい。簡易的にはメガネ拭きなどの柔らかい布で力を入れずに拭き取って下さい。

キット同梱品



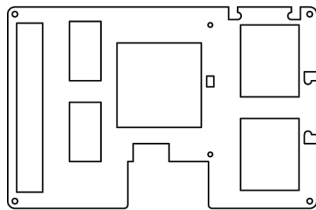
トッププレート



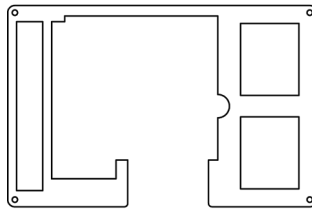
スペーサープレート1



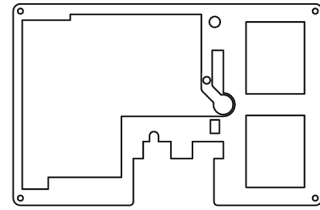
スペーサープレート2



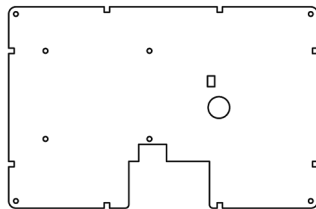
スペーサープレート3



スペーサープレート4



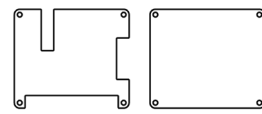
スペーサープレート5



ボトムプレート



スタンドプレート×2枚 オプションプレート



RaspberryPi保護プレートA,B

エンクロージャ用
 ・六角穴ボルトM3-15mm × 4本
 ・樹脂ネジM3-5mm × 2本
 ・樹脂ワッシャーM3 × 2個

スタンド用
 ・六角穴ボルトM3-5mm × 4本
 ・スペーサーM3-60mm × 2本

Raspberry Pi保護プレート用
 ・樹脂ネジM2.6-10mm × 4本
 ・樹脂ネジM2.6-12mm × 4本
 ・樹脂スペーサM2.6-10mm × 4個
 ・樹脂カラーM2.6-5mm × 4個

はじめに

少し組立て手順が多く複雑ですので、このマニュアルを必ず一度目を通してから組み立て始めましょう。

組立て工具に六角レンチ2.5mm(100円ショップやホームセンター等で入手できます)とプラスドライバーが必要です。

組み立てる時はアクリルが汚れないように、事前に手を洗って手油を落としておくとよいでしょう。

柔らかい布をひいた平らな机の上に置いて組立てましょう。

各アクリルプレートは組み立てる直前にアクリル保護紙を剥がすようにします。

※アクリルは無理に曲げると割れる恐れがありますので、注意深く行いましょう。特にスペーサープレートの細くなっている部分や、スペーサープレート2は0.3mm厚でとても薄くて割れやすいので慎重に剥がしてください。

(発送時にはトッププレートの上にテープで止めてあります。)

角になっている部分から爪ではがせませんが、上手く剥がせない時は水に数分ほど付けて保護紙を柔らかくして剥がして下さい。保護紙のノリでべとついた時は水の中で優しく洗って下さい。

アクリルには界面活性タイプのアルコール成分の入っていない帯電防止剤を塗布しておくとしほこりがつきにくくなります。(有機系やアルコール分があるとアクリルにヒビが入ります。[アンチスタH](#)などの水系をお勧めします。

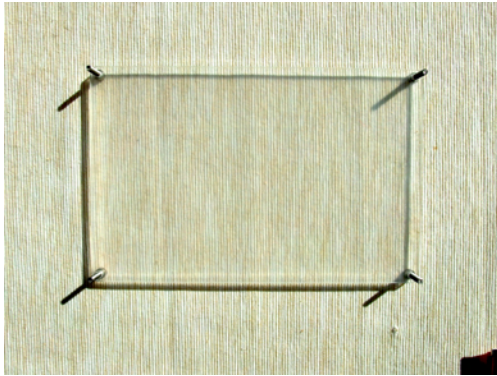
<https://www.monotaro.com/g/00262646/?t.q=%83A%83%93%83%60%83X%83%5EH>)

また、付いてしまったほこりは、カメラレンズ清掃用ブローヤースプレー缶式エアダスターを使うと取り除きやすくなります。布で取り除こうとすると、さらにほこりが付着してしまつて収集がつかなくなる場合がありますので、ご注意ください。

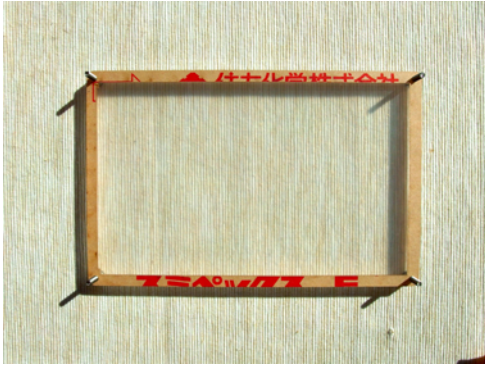
組立て手順

組立て手順では、写真でわかりやすいようにわざと保護紙をつけたまま組み立てていますので、ご了承ください。

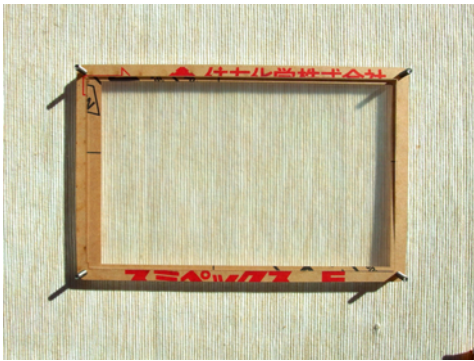
1. トッププレートに六角穴ボルトM3-15mm4本を挿しておきます。



2. スペーサープレート1を重ねます。



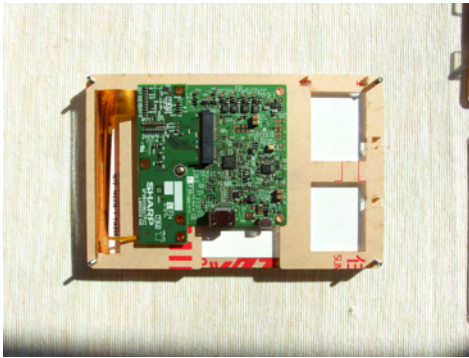
3. スペーサープレート2をスペーサープレート1の穴に合わせてはめ込みます。
0.3mm厚のとても薄い板ですのでお取り扱いにはご注意ください。
(発送時はトッププレートの上にテープで止めてあります。)
※短い辺の幅の太いほうが制御基板のフレキケーブル側になります。



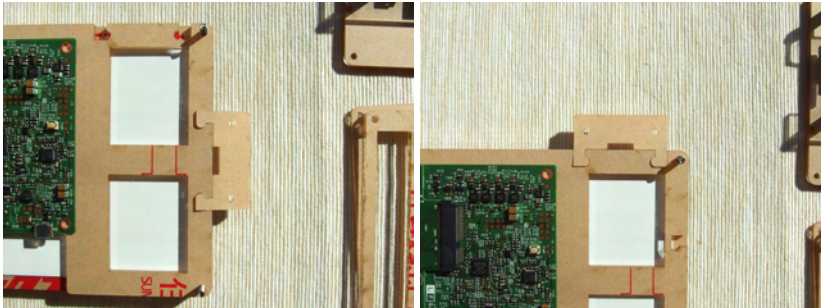
4. IGZOパネルに制御基板を予め取り付けおき、パネル保護シートを剥がしてスペーサープレート2に重ねます。
ホコリが付いてしまった場合は丁寧に除去しておきましょう。



5. スペーサープレート3をフレキケーブル穴に制御基板をコンネクタを傷めないように慎重に通しながら重ねます。
※まだこの時点で制御基板は樹脂ネジで固定しません。



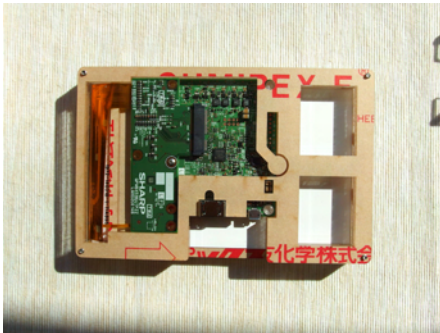
- a. (※上級者向け) 付属のオプションプレートはIGZOパネルLEDバックライトコントロールのジャンパーJ4を使ってパネル前面にスイッチをご自身で取り付けたい場合に、そのスイッチを固定するために用意してあります。そのようなご利用を考えられる場合は、この時点でスペーサープレート3の溝に取り付けておいてください。スペーサープレートはご利用に合わせてお好みでお使いください。
また、制御基板のJ4にジャンプワイヤーなどを事前にハンダ付けしておきましょう。
※本品にはスイッチやジャンパーワイヤーは付属していません。



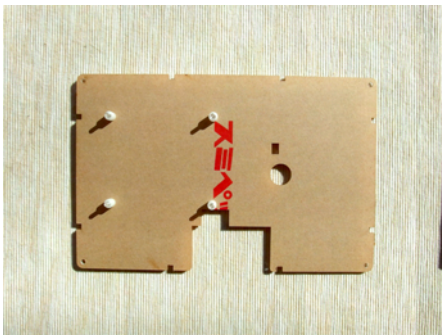
6. スペーサープレート4をフレキケーブル穴に制御基板をコネクタを傷めないように慎重に通しながら重ねます。樹脂ネジM3-5mmに樹脂ワッシャーを通し、制御基板をスペーサープレート3に固定します。この際、制御基板がスペーサープレート3,4の穴にきちんと収まっているかを確認して固定してください。



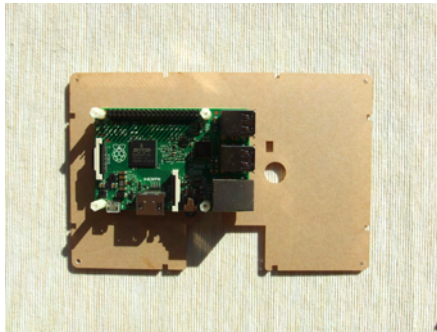
7. スペーサープレート5を重ねます。この際、スペーサープレート5の穴に制御基板がきちんと収まっているかを確認しましょう。スペーサープレート5の間に基板が挟まっていると組立てが上手く行かない上に、基板がねじれるなどして不具合を起こす可能性もあります。



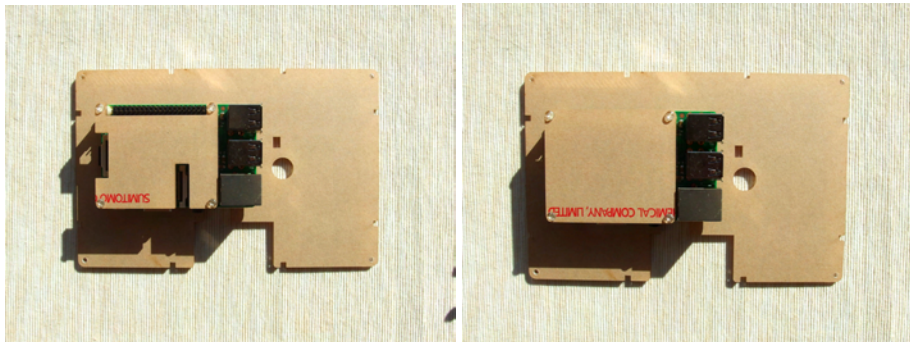
8. Raspberry Piを固定する場合は、ボトムプレートを取り付ける前にRaspberry Piを固定します。
※固定できるRaspberry Piは、Model B+, A+, 2のみです。
 - a. 樹脂ネジM2.6-12mmを裏側からボトムプレートに通し、表側に樹脂カラーM2.6-5mmを差し込みます。



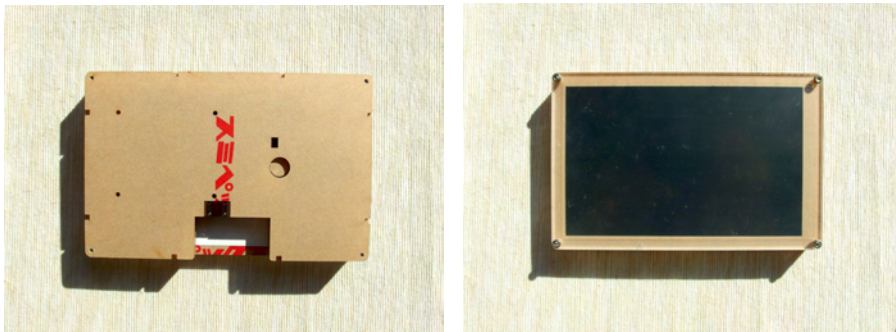
- b. Raspberry Piを樹脂ネジに差し込み、M2.6-10mm樹脂スペーサーで固定します。

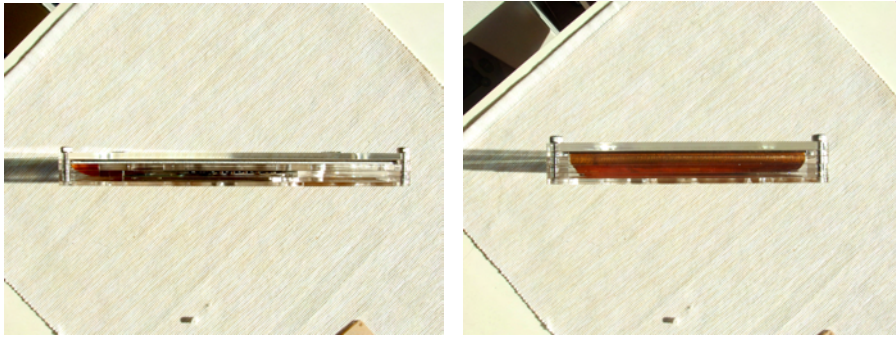


- c. Raspberry Pi保護プレートAまたはBを樹脂ネジM2.6-10mmで固定します。
お好みで選んでご使用ください。



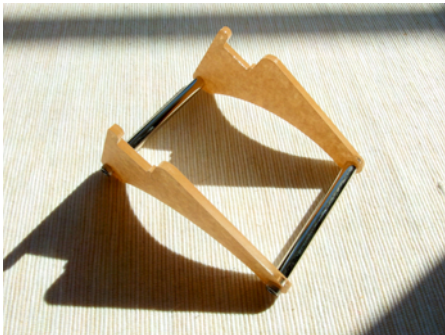
9. ボトムプレートを重ね、エンクロージャ全体をトッププレートが上になるように裏返して、六角穴ボルトで六角レンチ(2.5mm)を使って固定します。この際、スペーサープレート間に隙間が開いていないことを確認しましょう。
特にスペーサープレート2がずれてトッププレートとスペーサープレート1の間に挟まりやすいのでご注意ください。
1つのボルトを一気に最後まで締めてはいけません。4つのボルトを均等に少しずつ締めていきます。なお、あまり強く締め過ぎるとネジ部を破損してしまったり、アクリルが割れたりするので、キュッと締まる程度にします。





10. 次にスタンドを組立てます。2枚のスタンドパネルにM3-60mmスペーサーを挟むようにして、六角穴ボルトM3-5mmで固定します。

※ご注意) あくまで簡易スタンドですので、大きな荷重を与えたり、スタンドにエンクロージャを載せたままUSB・HDMIケーブルの取り外しなどを行ったりしないでください。スタンドにヒビが入ったり割れたりして、思わぬケガをする可能性があります。



11. これで完成です。

スタンドにエンクロージャの溝が入るようにしてご利用ください。スタンドはIGZOパネルの縦横4方向、いずれでも立てかけられるようにしていますので、お好きな配置でご利用ください。

なお、HDMIケーブルやUSBケーブルのコネクタが大きいもの、あるいはケーブルが太くて固すぎる場合は、ケーブルを下向きに出すとエンクロージャが浮いてしまい、うまく固定できない場合があります。下向きに出したい場合は、コネクタ部が小さく、ケーブルが柔らかいものを使用してください。



パネルLEDバックライトのON/OFF・輝度調整用スイッチが押せるようにしてありますので、用途に応じてご利用ください。

オプションパネルでパネル表側にスイッチを取り付ける場合は、ボトムプレートに開けてあるジャンパー穴からワイヤーを引き出してください。

